

氷河期世代対象に 高校教職員を募集

安城学園が初の試み

愛知学泉大や安城学園、岡崎城西両高校などを運営する学校法人安城学園（安城市）は就職氷河期世代の三十五歳以上、五十五歳未満を対象に高校の教職員を募集する。初の試みで、受け付けは九月五日まで。募集人員は若干名。高校教員免許が必要で、教科は

英語、国語、理科、社会（地理歴史、公民）。学園では「自ら学び、仲間と共に学ぶ能力」の獲得を目指し「課題解決型学習」を重視した教育を進める。採用者には、これまでのさまざまな経験や能力を教育の場で生かしてもらおう

とに加え、新型コロナウイルス感染症拡大により導入が増えたオンライン教材の独自開発も担ってもらう。

寺部暁理事長は「高い能力や目標があっても厳しい雇用環境に翻弄された世代。今でも教員への思いがあるなら、ぜひ採用試験に挑戦してほしい」と話す。十～十五分の自己アピール動画を含む書類審査を経て、九月十九日に専門科目と小論文の一次試験がある。十月十日の二次試験では、オンライン用の自作教

材を提出した上で、オンライン面接を受ける。詳細はホームページ（「安城学園」で検索）。岡崎城西高 0564（31）4165（四方さつき）